

安全性データー

改訂年月日 2019年 5月 8日-

1.製品名及び会社情報

製品名 石用洗剤
用途 汚れ・油・シリコン・エフロ・カルキ除去洗剤
製造元 米国製 ELSCO International ,Inc
34072 E Street San Diego, CA92102
輸入総発売元会社 オープ・テック株式会社
住所 東京都板橋区成増2-27-8
電話 03-5997-1691
FAX 03-5997-1689

2.危険有害性の要約

物理化学的危険性 金属腐食性物質 :区分 外
健康性に対する有害性 急性毒性(経口) :区分 5
急性毒性(経皮) :区分 外
皮膚腐食性/皮膚刺激性 :区分 外
目に対する重篤な損傷性/目刺激性 :区分 1
呼吸器感作性または皮膚感作性 :区分 1
吸引性呼吸器有害性 :区分 2

※記載無いものは分類対象外又は分類できない。

GHSラベル要素

絵表示又はシンボル



注意喚起語 : 危険

危険有害性情報 飲み込むと有害性のおそれ
重篤な目の損傷
呼吸器への刺激のおそれ

3.組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

成分名	含有量 %	CAS.No.	労働安全衛生法	PRTR法
水	60以上	7732-18-5	非該当	非該当
リン酸	20以上	7664-38-2	616号	非該当
エタノール	2	64-17-5	62号	非該当
塩酸	0.005	7647-01-0	99号	非該当
亜鉛	0.5	—	非該当	非該当
染色剤	0.5	非公開	非該当	非該当

シックハウス・シックスクール配慮
厚生労働省指針成分(13物質)は、未使用

4.応急処置

皮膚 :長時間繰り返し接触した場合、皮膚炎を起こす可能性が有る。
目 :目に対して刺激的である。目が赤くなったりする可能性がある。
吸引 :蒸気を吸い込まないこと、製品が沢山散布される場合、マスク着用のこと。十分な換気の下で使用。
飲み込み :体内に取り込まれた場合、吐気が生きじるかも知れない。
応急処置 :体内に取り込まれた場合、大量の水を飲むこと。炎症又は症候が悪化しているように思えた場合、医師の診断を受けること。

皮膚・目 : 水で洗い流す。炎症が消えない時は医師に見てもらう。

5. 火災時の処置

消化剤 : 炭酸ガス、水、粉末消火器
消化方法 : 可燃性の物を周囲から取り除く

6. 漏出時の処置

保護具及び緊急時処置 : 作業の際には、手袋・保護眼鏡・マスクを着用する
環境に対する注意事項 : 河川などへ排出され、環境への影響を起こさせないよう注意する。
浄化の方法 : おかぐず・土・砂・ウエスなどの吸着する物で対応する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い : 換気の良い場所で取り扱う
: 保護具(手袋、マスク、ゴーグル)を着用する。
: 取扱いの都度、容器を密閉する。
: 容器を乱暴に取り扱いをしない。

保管 : 直射日光を避ける。
: 容器は腐食、割れない物を使用する。

8. 暴露防止及び保護措置

設備対策 : 通常の換気状態で使用する。
保護具 : 手袋、マスク、ゴーグルを使用する。

9. 物理的及び化学的性質(原液の参考値)

物理的状態 : 液体
色 : うす紫
臭い : ライラック
沸騰点 : 132℃
蒸気圧 : 85mmHg
比重 : 1.11
ph : 1.8以下
水溶解度 : 100%

10. 安定性及び反応性

安定性 : 一般環境下で安定
危険な反応 : 情報なし
避けるべき条件 : 情報なし
危険有害な分解生成物 : 情報なし

11. 有害性情報

急性毒性 (経口) : 混合物判定理論経口 LD50推定値ATEmix >5000mg/kg のため区分外とした。
急性毒性 (経皮) : データー不足のため分類できない。
急性毒性 (吸引) : データー不足のため分類できない。
皮膚腐食性/刺激性 : データー不足のため分類できない。
目に対する重篤な損傷性/目刺激性 : 本製品のphが1.8以下のため区分1とした。
生殖細胞変異原性 : データー不足のため分類できない。
発がん性 : データー不足のため分類できない。
生殖毒性 : データー不足のため分類できない。
特定標的臓器(単回暴露) : データー不足のため分類できない。
特定標的臓器(反復暴露) : データー不足のため分類できない。
吸引性呼吸器有害性 : データー不足のため分類できない。

12. 環境影響情報

残留性/分解性 : データーなし
BOD : データーなし
COD : データーなし
魚毒性 : データーなし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物 : 少量の本液はもしくは洗浄後の廃液を廃棄する場合は、水で十分に希釈しながら浄化槽もしくは下水に廃棄する。

汚染容器・包装 :大量に廃棄する場合は、内容を明示した上で免許を持った産業廃棄物処理業者に
処理を委託する。
:空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去した後免許を持った産業廃棄物
処理業者に処理を委託する。

14. 輸送上の注意

陸上輸送 :消防法 非危険物
海上輸送 :船舶安全法 非危険物
航空輸送 :航空法 危険物 (酸性物質) 不可
国際規制
国連分類:該当しない
国連番号:該当しない

15. 適用法令

消防法 :該当しない
PRTR法 :該当しない
労働安全衛生法 :該当しない
毒物及び劇物取締法 :該当しない
船舶安全法 :該当しない
航空法 :該当する

16. その他の情報

GHS対応ガイドライン 社団法人 日本科学工業会

本資料は、製品に関する情報提供を目的としたものであり、記載のデータや評価に関しては必ずしも
安全性を十分に保証するものではありません。